

危機管理対策室

一般会計要求総額

164,268千円
(対前年度 64.4%)

< 要求の基本的考え方 >

災害に強い安全なまちの整備を進めるため、地域防災計画の充実にに向けた取組や自主的な防災活動への支援を行う。

札幌市の防災対応力を強化するため、災害等の情報連絡体制の整備などを推進する。

(単位：千円)

災害に強い安全なまちの整備	一主要事業一	要求額
	自主防災活動推進事業	11,974〔危機管理対策部〕
	簡易型災害図上訓練(DIG)支援事業	900〔危機管理対策部〕
	洪水ハザードマップ作成	7,000〔危機管理対策部〕
	地域防災計画修正	7,430〔危機管理対策部〕
その他	市災害対策本部訓練	8,186〔危機管理対策部〕
	防災・危機管理情報共有ネットワーク推進事業	2,000〔危機管理対策部〕
	緊急地震速報利活用促進事業	2,500〔危機管理対策部〕
	防災・危機管理教育充実強化	1,584〔危機管理対策部〕

：新規事業

● 地震防災対策の充実

地域防災計画修正

第3次地震被害想定の結果に基づき、22年度中に札幌市地域防災計画(地震災害対策編)を修正します。



事業費 7,430
主な内訳：委託料 7,430

● 実践的な災害対応の図上訓練

市災害対策本部訓練

大規模な自然災害に備え、自治体としての防災・危機管理対応力の一層の向上を図るため、実践的な災害対応の図上訓練を行います。



事業費 8,186(新規)
主な内訳：委託料 6,930
事務費 1,256

● 洪水ハザードマップの作成

北海道から公表された、厚別川、月寒川、精進川等の中小河川の浸水想定区域を基に、中小河川を対象とした「洪水ハザードマップ」を作成します。



事業費 7,000
主な内訳：委託料 6,600
事務費 400

● 自主防災活動活性化の支援

自主防災活動推進事業

地域住民の自主防災活動支援のため、活動普及用DVDの作成や、ワークショップ、講演会などを開催します。



事業費 11,974
主な内訳：委託料 8,377
事務費 3,597

< 主な見直し項目(効果額) >

・一般事務費の削減 2,909